

ことばの教室だより

発行：難聴・言語通級指導教室



あけましておめでとうございます。本年が皆様にとって素敵な年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。さて、3学期になり、ことばの教室では1年間の学習のまとめの時期を迎えます。これまでに学習してきたことを振り返り、今後の課題について、保護者の方や担任の先生方と連携を図りながら、子どもたち一人ひとりに丁寧な指導を行っていけるよう、引き続き努力して参ります。今年も引き続き、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

9/27(金) 4・5・6学年グループ吃音理解学習「吃音クイズをしよう」

今回は、児童のグループと保護者のグループとに分かれて、それぞれ吃音について考えを深めました。児童のグループでは、仲間との距離が近づき、生き生きと笑顔で発言する姿が多く見られました。

<児童の感想より>

- ・世界全国関係なく、吃音を持っている人がいるんだ、ということがわかった。
- ・こんなに有名な人が吃音なら、自分たちの中からすごい人たちがでるかもしれないと思った。
- ・メトロノームを使って、実際にみんなでリズム法をやってみたのが楽しかった。

<保護者の感想より>

- ・初めて、保護者のみの学習会に参加しましたが、いろいろな話が聞けて、子どもたちと一緒にの時は違う感じで、とてもいい時間でした。
- ・お互いにお知り合いになれて、良かったです。
- ・ほかのお母さん方といっぱいお話ができて、私もすごく楽になりました。
- ・吃音について、クイズ形式で教えていただき、とても勉強になりました。正しい知識や楽な話し方を身に付けて、大人になってから自信を持って話すことができればいいなと思いました。

写真①

写真②

写真③



12/11(水) 難聴グループ学習「もっとなかよくなる会」

難聴グループ学習では、「ビンゴゲーム」を行いました。事前学習で集めた冬のことばを順番に発表し、「リーチ!」「ビンゴ!」と笑顔が飛び交い、仲間同士の距離がさらに近づいていきました。聞き慣れない言葉に興味を示し、知りたいという気持ちから話が膨らんでいく様子が素敵でした。また、相手を見て話したり、相手の話を聞こうとしたりする姿勢も立派でした。今回の学びを次につなげていけるように、高めていきたいと思えます。

写真④

写真⑤

写真⑥

12/20(金) 吃音グループ学習「お楽しみ交流会」

今回は、保護者の方も活動の様子を見守りながら、2つのゲーム(箱の中身は何だろなゲーム・聖徳太子ゲーム)を行いました。3グループに分かれて、チームで協力しながら行いましたが、高学年の児童が低学年の児童にやさしく声をかけたり、寄り添いながらリードしたりする姿が見られました。新しく参加した2人のメンバーもすぐに打ち解けて、終始和やかで笑顔あふれる時間となり、仲が一層深まる会になりました。

<児童の感想より>

- ・自分のめあてを達成できてよかった。ゲームがどっちも楽しかった。
- ・一人一人が役割を頑張っていてすごいと思った。
- ・ゲームの時にグループリーダーがみんなをまとめてくれて、やりやすかった。

<保護者の感想より>

- ・みんなで楽しそうに相談しあう姿が印象的でした。1年生の自己紹介がとても上手でした。
- ・他学年の子達との交流はとても良い学習となったと思います。全員が笑って楽しそうにしていたのが良かったです。
- ・人前だと緊張して話せないことも多いのですが、グループ学習では役割があって、家でも練習できて、自信がついたのが良かったです。
- ・みんなの前で発表する際に、大きな声でゆったりと聴きやすい話し方が出来ていて、素晴らしいなと思いました。
- ・各チームが協力して声を掛け合って相談しあっていて、優しい雰囲気を楽しめて良かったです。
- ・「どうしようか?」とグループの他の人の考えを聞こうという姿勢が、とても好ましく思えました。

写真⑦

写真⑧

家庭学習の大切さについて

発音の家庭学習に取り組むお子さんが、「見て見て!こんなにチェックできたよ!」と宿題表を見せてくれたり、自信にあふれた顔でおうちでの発音練習の成果を披露してくれたりしています。ご家庭で週1回の指導を大事にいただいていると感じ、たいへん嬉しく、心強く感じました。お母さん先生・お父さん先生が、私たちの頼りです。引き続き、温かいサポートをお願いいたします。



巡回相談について

1学年児童を対象に、ことばの教室担当者が各学校に巡回させていただき検査を行う「巡回相談」を行いました。発音や吃音、聞こえについて心配のあるお子さんを適切な時期に発見し、保護者の方と情報共有しながら、一緒に成長を見守らせていただく支援体制です。ご協力いただき、温かく迎えて下さった各学校の管理職の先生、特別支援教育コーディネーターの先生、1学年担任の先生方、誠にありがとうございました。今後とも、連携した支援体制へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



3学期の行事予定

1月 7日(火) 3学期始業式
9日(木) 個別指導開始
14日(火) 研修会(PM)
21日(火) 指導訪問
2月 18日(火) 研修会(PM)
25日(火) 調査専門員会

3月 5日(水) 吃音理解学習(高学年)
7日(金) 個別指導終了
12日(水) 難聴グループ学習「お楽しみ会」
19日(水) 吃音グループ学習「6年生を送る会」15:00~
24日(月) 卒業式
26日(水) 修了式
※行事予定は、変更することがあります。

ことばの学習を振り返って

先生がおだやかで、分かりやすく、力をぬいてれんしゅうができました。はきはきと話せるようになって、じしんももてて、きんちょうしないでうまく話せるようになりました。先生とお話することも、上たつすることも楽しかったです。

(2年・児童)

「か行」の発音が上手いかず通級を始めました。教室では、穏やかな会話の中、素人では考えつかないアプローチをしてくださり、みるみる上達していきました。マンツーマンでしっかり対応していただけたことも良かったです。子供自身も、週一よりももっと通いたいと言う程、楽しんで通うことができました。卒業が寂しいくらいです。

(2年・保護者)

通い始めたときは、授業に遅れたらどうしようと思っていましたが、学校のフォローもあり、大丈夫でした。ことばの授業は、先生がとてもほめてくれて本人も楽しく通っていました。言葉の発音も一文字ずつきれいになっていって、最後の方は会話でも全然気にならなくなりました。

(3年・保護者)

ことばの教室で、ことばをうまく言えたり、しゃべりやすくしてくださって、先生方にすごくかんしゃしています。また、ちゃんと自分で練習していきます。

(3年・児童)

たのしみながらことばのれんしゅうができました。舌の動きが戻らないようにまいにちのれんしゅうをがんばりました。先生はいつもやさしくて、おもしろかったです。これから、もっと自然にはつ音できるようになりたいです。

(2年・児童)

初めは通級することに対して、戸惑いを感じていましたが、娘の「後からやっておけばよかったと思うのは嫌だから、やってみたい」との言葉に通級を決めました。週一回の付き添いは決して楽ではなく、娘も通常の授業に出席できない不安があったと思いますが、ことばの教室ではマンツーマンの授業で、いつも娘に寄り添って励ましていただきました。元気な日も元気がない日も、変わらず温かく根気強く接して頂き、大変感謝しております。一進一退しながらも、日常で自然に発音できるようになるにつれ、自信を持って発言できるように変化していきました。

(2年・保護者)

通い始めは、続けられるか心配もありましたが、毎回楽しく授業をしてくださったので、飽きることなく頑張ってくれました。家での練習は、時々嫌がることもありましたが、いろいろ言いながらもやるタイプなので、なんとかできました。思っていたよりも早く習得できて、卒業できたことを嬉しく思います。ことばの教室に通うことができ本当に良かったです。

(2年・保護者)

ことばのべんきょうが終わった時にやるゲームが楽しかったです。

(2年・児童)

